



JFOAは5Aの実現を目指します!

- ① Adolescent 思春期保健の推進
- ② Abortion 人工妊娠中絶の防止
- ③ Access どこでも誰もがサービスを受けられる
- ④ Advocacy 啓発・提言活動
- ⑤ AIDS STD及びHIV/エイズの予防

国際家族計画連盟 (IPPF) 創立60周年

家族と健康

健康教育情報紙

一般社団法人 日本家族計画協会
リプロ・ヘルス推進事業本部
健康教育推進本部

協力：公益財団法人予防医学事業中央会

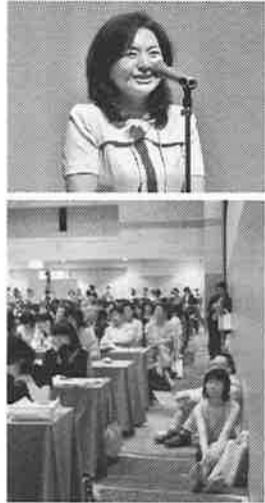
〒162-0843 東京都新宿区山谷町1-10 保健会館新館
電話03(3269)4727 FAX03(3267)2658 <http://www.jfpa.or.jp>
発行人：近 泰男 編集人：櫻田 忠宏 henshu@jfpa.or.jp
毎月1回1日発行 年購読料¥3150 1部¥315円共

今月のページ

- 平成25年度 母子保健対策関係予算概算要求の概要 2面
- 思春期保健相談士として地域での活動の実際 3面
- 子どもを受動喫煙から守るために 4~5面
- 女性のライフサイクルとメンタルヘルス② 6面
- 海外情報クリップ 7面
- 避妊教育ネットワークワーカーリレートーク③ 8面

第31回 日本思春期学会 軽井沢で開催

「思春期の危機に迫る」テーマに



「思春期の危機に迫る」テーマに

家坂会長は今年発足30年目を迎える「ぐんま思春期研究会」の会長として、研究した学校、福祉、警察関係者など多岐にわたる。長年の地域に根ざした思春期支援活動の経験から「思春期の危機に迫る」をメインテーマとして、幅広い分野からプログラムが構築された。

基調講演「友達地獄」空気を読む、世代のサルバイバル(土井隆義氏)、教育講演「不登校と引きこもり」(斎藤環氏)、「自傷行為」(松本俊彦氏)、「性同一性障害」(針間克己氏)、「性虐待」(山田不匹狼)として英雄視されていたが、自由が尊重され

今日、ひとりであることとは友だちをつくれぬ人々を評価され、本当はひとりであるのに無理して群れている。規制緩和で自由度が増した代償として安定した拠り所を見出ださず不安を抱え込んでしまったという現代の若者の現状を浮き彫りにした。

「自傷行為」とは、とかく、人の気を引くためのアピール行為と誤解されがちだが、実は自分ひとりで苦痛を解決しようとする「この痛み」を鎮静化する行為である。多くの当事者を見守って来た演者が熱く語っていたのが印象的であった。

思春期における相談や研究のテーマがとかく女性のケアに偏りがちなことにも着目し、男の子と女の子の話になりがちだから、最近の若者が多く利用する、パソコンやスマートフォンを介して誰でもどこからでも意見を寄せられるウェブシンポジウムという形で実現させた。ステージで議論する演者の後ろでスクリーンには全国各地から投稿された意見がリアルタイムに映し出された。

「デートDV」「性同一性障害」「ピア」などのテーマに分かれ、キーパソンを中心に10人程で語り合う参加型のプログラムで、同じ課題に取り組み仲間との交流を深める場となっていた。



(8面) (2面)

トピック

1日に1813組結婚、646組離婚

厚生労働白書

厚生労働省は8月28日、平成24年版厚生労働白書を閣議に報告した。白書から、日本で1日に起こる出来事の数を調べた「日本の1日の一部を紹介する」。

【人口】1日に2879人が生まれ、3434人が死亡。人口は555人減少する。死因別にみると、がん979人、心疾患534人、脳血管疾患339人、事故163人、仕事上の事故3人、老衰143人、自殺84人。

【結婚】1日に1813組が結婚し、646組が離婚。

【育児】6歳未満の子どものうち、親が家事、育児に費やす時間は夫1時間、妻7時間27分。児童虐待の相談対応件数は154件(福島県を除く数値)。

【成人】平均野菜摂取量は282g、平均歩数は7136歩、女性6117歩。歯磨き2回以上は73.5%。

松本清一 名誉理事長 (本会前会長) が逝去された。初めに開催された学術集会のため、幼少期から晩年までの写真約30点が会場に展示され、在りし日の松本名誉理事長を偲ぶとともに、前原澄子、玉田太朗両名誉会員による追悼講演が行われ、日本文言を目的として実施したインターネット調査の結果を、中村美由紀相談員がクリニックでの緊急避妊からOCへの行動変容を、幸崎若菜相談員が思春期ホットラインに寄せられる事例の相談時点を分析しその問題点を探った結果などを、共同研究を含め10演題発表し予定。

▼この間、低用量ピル、銅付加子宮内避妊具、黄体ホルモン放出型子宮内避妊システム、緊急避妊薬、低用量ピルの後発医薬品など、新しい避妊法も発売されている。しかし、日本では一つの避妊法が誕生する一つが消えるという世界にも稀な歴史が刻まれている。

▼筆者としては、安全性と有効性が認められているのであれば、避妊法の選択肢は多岐にわたることが大事だと考えている。というのは、人によってはピルを飲めない、子宮内避妊具が使えないことがあるからだ。一度失った物を取り返すことは、新しく作る以上に難しいのだ。(KK)

001年に製造が中止になっている。医学専門家として臨床試験にかかわった女性用コンドームは00年に「マイフェミニ」という商品で発売されたが、その後「フェミニム」と名称が変更されたものの普及とはほど遠く11年6月に発売が中止されている。

自分のリズムで生きる

Living by your own rhythm.

このサイトは、低用量経口避妊薬(OC)についての正しい知識を身につけていただくことを目的としています。

OCケータイ情報

会員登録(無料)することでOCの服用時間をお知らせするメールが受信できます!

<http://oc-cycle.jp>

情報閲覧・会員登録無料! ※パケット通信料は別途必要になります。

低用量経口避妊薬(OC)

ウェブサイト

OCのことはもちろん初めての受診や女性の健康など、関連情報も掲載しています!

<http://www.oc-rizum.jp>

製造販売元【資料請求先】

MSD株式会社

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア

<http://www.msd.co.jp/>

2010年10月作成
10-12-MAV-10-J-F05-J

本会主催セミナー開催予定

テーマ	セミナー名	開催地(予定)	期間	開催時期	受講料(税込)
思春期保健	第65回思春期保健セミナーコースI(総論編)	東京	3日間	平成25年8月頃(予定)	31,500円
	第66回思春期保健セミナーコースI(総論編)	大阪(中継)			21,000円
	第52回思春期保健セミナーコースII(各論編)	東京	3日間	平成25年9月頃(予定)	31,500円
	第60回思春期保健セミナーコースIII(実践編)	東京	3日間	平成25年11月～12月(予定)	42,000円 +宿泊料30,000円程度
	第11回思春期保健相談士学術研究大会	東京	1日間	平成25年6月(予定)	10,500円
	第13回思春期ピアカウンセリング・コーディネーター養成セミナー	東京	2日間	平成25年9月7日～8日	21,000円
避妊・性感染症	第103～106回SRH(セクシュアル/リプロダクティブ・ヘルス)セミナー	大阪 沖縄 福岡 東京	各1日間	10月20日 11月3日 平成25年1月19日 平成25年2月16日	各5,250円 思春期保健相談士は各3,150円
	第98回受胎調節実地指導員認定講習会	東京	5日間	平成25年8月(予定)	52,500円
中高年女性保健	第39回中高年女性保健セミナー	東京	3日間	平成25年2月8日～10日	31,500円
健康教育	行動変容実践のための保健指導者養成セミナー ベーシックコース(4日間コース)	東京	4日間	平成25年8月後半～9月下旬(予定)	47,250円
	行動変容実践のための保健指導者養成セミナー スキルアップコース(3日間コース)	東京	3日間	平成25年8月後半～9月下旬(予定)	36,750円
	第9回「ピアカウンセラー養成者」養成セミナー(前期・後期)	東京	前期3日間 後期2日間	平成25年7月5日～7日 平成25年11月23日～24日	75,600円 46,200円
	第14回自己効力感(セルフエフィカシー)を高め主体的な行動変容を支える健康教育実践セミナー	東京	2日間	平成25年1月19日～20日	21,000円
母子保健	健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)	群馬	2日間	10月31日～11月2日	無料
	家族計画研究集会(健やか親子21全国大会併設)	群馬	1日間	11月2日	無料
	ブロック別母子保健事業研修会	札幌 東京 静岡 島根 北九州	1日間	10月19日 11月7日 11月9日 10月23日 10月26日	無料

問合せ 研修課 TEL 03(3269)4785 FAX 03(3267)2658 http://www.jfpa.or.jp

平成25年度 母子保健対策関係予算概算要求の概要

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課

(平成24年度予算) 27,597百万円
(平成25年度概算要求) ↓26,975百万円

1 総合的な母子保健医療対策の充実

9,390百万円
(母子保健医療対策等総合支援事業(統合補助金))

(1)不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施
医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる

(2)生涯を通じた女性の健康支援事業の実施
妊娠に悩む者に対する専門の相談員を女性健康支援センターに配置するとともに、不妊症及び不育症に対する専門の相談員を不妊専門相談センターに配置する等、女性の健康を支援する。

(3)子どもの心の診療ネットワーク事業の実施
様々な子どもの心の問題、児童虐待や発達障害に対応するため、都道府県域における拠点病院を中核とし、医療機関や保健福祉機関等と連携した支援体制の構築を図るため、必要経費の補助を行う。

(4)健やかな妊娠等サポート事業の実施
妊婦のリスクの軽減や早産・低出生体重にかかるとのリスクの低下を図るため、妊娠からの支援体制の構築に資する取り組みを行う。

(5)療育指導事業の実施
長期にわたり療養を必要とする児童の地域ぐるみの支援体制を確立するため、医師等による相談指導を行い、日常生活に

る配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。

子感染予防対策の推進を図る。

おける健康の保持増進及び福祉の向上を図るための事業を実施する。

小児がん、先天性代謝異常などを対象とする小児慢性特定疾患治療研究事業を実施するとともに、日常生活用具を給付する福祉サービスを実施する。

必要とする結核児童に対する医療の給付を行うとともに、必要な学習用品・日用品を支給する。

成育疾患の病態解明や治療法開発を目指す研究を実施する。

2 小児慢性特定疾患対策の推進

12,996百万円

小児がん、先天性代謝異常などを対象とする小児慢性特定疾患治療研究事業を実施するとともに、日常生活用具を給付する福祉サービスを実施する。

なお、難病対策に係る検討と併せ、小児慢性特定疾患治療研究事業の在り方について、予算編成過程で検討する。

3 未熟児療育医療等

3,474百万円

身体の発育が未熟のまま生まれた未熟児に対する医療の給付等を行う。また、特に長期の療養を要する結核児童に対する医療の給付を行うとともに、必要な学習用品・日用品を支給する。

4 研究事業の充実(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

771百万円

【一部特別重点、一部復興】
子どもの健全育成を保障する持続可能な社会基盤の構築や改善のため、妊産婦と子どもの二つの世代に着目して、保健・医療・福祉分野の社会的課題に対応する政策提言型の基盤的研究と社会的に求められる

5 児童虐待防止医療ネットワークの推進

8百万円の内数

地域の医療機関が連携して児童虐待の早期発見・介入等の対応を行う見・介入等の対応を行う虐待防止体制の整備を図るため、各都道府県の中核的な医療機関に虐待専門コーディネーターを配置し、地域の医療機関への研修、助言等を行う。

中国人口・計画生育委員会

本会・ジョイセフを表敬訪問



中国人口・計画生育委員会国際合作局の何紹華(ハー・シャオホ)副委員長ら5人が8月30日、本会ならびにジョイセフを表敬訪問した。

近藤本会会長・ジョイセフ理事長は歓迎の挨拶の核心の一つであり、委員等と協力関係を築き、中国で実施している

「一人っ子政策」を進める中国では、人口の高齢化・核家族化が進行し、国民に対する健康教育のニーズが高まっている。そこで、本会三橋裕行理事が本会の健康教育教材の開発・頒布事業について説明し、本会のノウハウに心が集まった。

訪日一行はその後保健会館本館を訪れ、1997年に中国政府から贈られた本会の創立者国井長次郎(故人)の胸像を視察し、帰途に就いた。

(写真左から)宋冰、杜鵬、何紹華、周美林、李晨の各氏

▼厚生労働省人事▲
9月10日付で、雇用均等・児童家庭局母子保健課長に桑島昭文氏が着任した。

本会役員紹介

理事 小野 正恵

小児科医として、30年間にわたり小児科診療に携わる。1990年から、所非常勤講師、杏林大学東京通信病院、1996年から千葉県市川保健所で遺伝力ワンセリングをめる。2007年第31回日本遺伝力ワンセリング学会会長。また子どもの発達支援、ダウン症候群の包括的診療、早期療育に尽力。2011年第10回日本タウン症療育研究会会長。

1982年東京女子医科大学卒業、2011年東京通信病院小児科部長、現在に至る。2010年本会会長表彰、2011年厚生労働大臣表彰。

「一定の確率で種々のことが起きるのが遺伝現象で、誰しも遺伝子異常を抱えている。遺伝の問題は人類全体として受け止めるべきではない。こうした視点を大切にしたい」「子どもは自分で自分のことを言えない。その代弁者として、小児科医の立場から力になりたい」。

表1 活動対象・内容

対象	内容
小・中学校	授業の内容(例:理科:人の誕生、道徳:生命の尊重)
中学校	職業紹介、生命誕生、思春期の体・心の変化、妊婦体験、中学生の特徴、メディアの影響、性感染症、子宮頸がん予防ワクチン、大切なこと、大人たちの心配、生まれてきたことの意味、地域での自分の存在、私からのメッセージ
高校	職業紹介、生命誕生、思春期の体・心の変化、妊婦体験、高校生の特徴、メディアの影響、性感染症、子宮頸がん予防ワクチン、大切なこと、大人たちの心配、生まれてきたことの意味、地域での自分の存在、私からのメッセージ
教員研修	生命誕生、幼児期・思春期の特徴、思春期の体・心の変化、メディアの影響、性感染症、子宮頸がん予防ワクチン、大切なこと、大人たちの心配、地域での子ども達の存在、更年期について、職業と日常生活
町内会	更年期・老年期について(体と心)、更年期・老年期で注意すること 日常生活に取り入れてほしいこと
院内研修施設研修	思春期の子を持つ親へ、更年期について、職業を持つ親へ、子宮頸がん予防ワクチン、知的障がい者施設職員研修
中学保護者会	思春期の子を持つ親へ、更年期について

表2 活動の実際

対象	小学生～老人(平成17年～平成23年)
方法	PCでのプレゼンテーション、教材使用での妊婦体験 グループワーク
人数	25人～250人/回
講演時間	20分～120分/回
活動時間	仕事以外の個人の時間(休日や夜勤明け)
依頼	市:健康福祉部 健康推進課の思春期保健指導事業 県:企画調整課 エイス講演会 教職員組合:職員研修会 町内会:町会ミニ講演会 院内:教育委員会研修会 知的障がい者施設:職員研修

思春期保健相談士として地域での活動の実際

思春期保健相談士学術研究大会一般学術演題発表より②

社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院 助産師 大内 喜美子

▼講演活動のきっかけ
平成17年、小学5年生の理科の授業で「人の誕生」について講演依頼がある。同時に、高校養護教諭から、生徒に思春期の体と心について、助産師の立場から話してもらえないだろうか?との希望があり、外部講師として講演する機会を得ました。その後、思春期保健相談士の存在を知り認定を受け、現在も病院勤務助産師の傍ら、中学生・高校生の思春期教育や、その後の口コミなどで教員研修、町内会、病院内研修などにまで範囲が拡大し、現在の活動に至っております。

▼地域での活動の実際
活動対象・内容は表1、活動の実際は表2に示します。
講演は、独自に作成したスライドを使用しております。

講演タイトルもその時々で、中学校では「思春期という大切な時期に、それぞれの思春期」、高校では「大切なあなたへ」、教職員組合研修では「今日も元気 笑顔でGO!」、知的障がい者施設では「知的障がいと性について」、小学校では「ひとりひとりのハッピーバースデー」、町内会では「今日も笑顔で!」などと題しております。

中学・高校では、進路を考える機会として職業紹介を取り入れたり、赤ちゃん誕生の場面、自分が撮った写真や音楽を取り入れたりと、目と耳にメッセージを送っております。さらに、これまでもつながってきた命を「命のバトンタッチ」や、生命誕生の不思議として話し、地元も意識してサケやホタルイカの産卵、トキの飼育の話も取り入れております。

中学生の場合、「体験コーナー」を設け、地域との連携も考慮し、保健師と相談の上、保健素晴らしや校章の意味するところをアピールし、思春期の皆様へ、私からの言葉のプレゼントとして「ありがとう」と「笑顔」をもって、素敵な大人として心身ともに成長していただくことを伝えております。

▼講演後の工夫
講演に際し工夫している点は、①PC利用で視覚的にメッセージを伝える、②地域の特性(風景・人・行事・特産物など)を取り入れ、地元意識を強化する、③妊婦体験コーナーを企画する、④音楽挿入で講演効果を増強する一などです。

▼講演後の反応
講演後の反応として、中・高校生からは、▽命の誕生の素晴らしさを知った▽親や周囲の人へ感謝の気持ちをもった▽離婚した親に反抗していたが親の立場を理解した▽大人になる為の準備の必要性を感じた▽性感染症へ理解が深まった▽パートナーへ思いやりをもった▽トナーへ思いやりをもったことなどが聞かれました。

▼今後の課題
今後の課題として、親としての思春期の子どもの関わり方、思春期を学ぶ機会の持ち方、思春期を取り巻く大人の考え方、家族のあり方、子ども達を地域全体で育成する方法・手段があげられます。さらに、情報化社会とは言うものの、都市部と地方で性に対する考え方に格差を感じます。こうした観点から、思春期保健相談士としての活動のあり方を深めていく必要があると思えます。

第12回 アジア・オセアニア性科学学会 大会長報告

国立病院機構千葉医療センター産婦人科 大川 玲子



写真1 若者円卓会議



写真2 閉会式後の役員集合写真

△出雲神話の島根で開催
第12回アジア・オセアニア性科学学会(12th AOCSS)は、2012年8月2日から5日の日程で、島根県松江市、くにびきメッセで開催された。

アジア・オセアニア性科学学会の歴史は1990年、香港で香港大学精神科のシグ(呉)教授を会長として開催された。第1回大会に続く。以後2年に1回開催され、2004年からはオーストラリアなどが加わり、アジア・オセアニア性科学学会となった。この間、2000年の第6回神戸大会を記憶の読者もあられるだろう。このときの会長は故松本清一先生であったが、それに先立って1995年、やはり松本会長により第12回世界性科学学会を横浜で開催した。その組織母体が、

日本家族計画協会、日本性教育協会、日本性科学会、日本性機能学会、日本思春期学会の5団体である。後に日本性科学連合(JFSS)を結成し、毎年の性科学セミナー開催、そして性の健康世界学会(WAS)や、アジア・オセアニア性科学連合(AOFS)と関係を結んでいる。JFSSはその後、日本性感染症学会、性の健康医学財団が加わり、7団体となった。

松江市での開催理由は、重層的な観光地、魅力的な会場施設、地元の経済的サポートであり、アクセスの不安を乗り越えて決定されたのである。結果は多くの参加者が(16か国、270人余)を得て盛況であった。観光資源にはもとより恵まれた地で、学会中プログラム(出雲ツアール)や懇親会、伝統芸能

(安来節、石見神楽)を学んだ方も多く、出雲の多様性はプログラム委員会(委員長:池上千寿子、顧問:宮原忍)を、7団体の代表者で編成して実現した。プログラムタイプ・ヘルスライツの分野からは、北村邦夫氏の緊急避妊の現在・将来、安達知子氏の妊娠中絶リビーター防止対策などが代表的な講演である。

外国からの参加者としては、前出のシグ教授をはじめ、AOFS設立メンバーのアライアン教授(シンガポール、2015年の世界学会会長)、前大会会長のアリメリア教授(インドネシア)、前々大会会長フー(胡)教授(中国)、オーストラリアのレーデルマン氏、韓国から朴教授、また日本ではおなじみの、ハワイのタイヤモンド教授など多数が講演を行った。残念なことにWAS会長のコーツ氏が病気で急に来日できなくなったが、WAS会長としての講演やあいさつには、他のWAS役員が分担して代役を務めてくれた。

▼若者円卓会議も活発
今回はWAS企画も学術会を盛り上げた。その一つ若者円卓会議(写真1)は開催間際の決定・公表にもかかわらず多数の参加があり、活気のあるプログラムとなった。日本家族計画協会を代表して若者委員会(UICOM)が、プースを出展するとともに、円卓会議でも活躍してくれた。

学会中の総会で、次期開催(2014年)がオーストラリアのアリスベリ、次々期(2016年)は韓国と決定した。またAOFS会長は次期まで筆者が務め、学会事務局を日本が担当する(写真2)。

性の健康を推進する国際学会として、WAS、AOFS、JFSSは緩くつながっているが、ひとつ盤石とは言えない。本紙読者からみても、性的健康領域は政治的、社会的に強い支持を受けているのではないだろうか。この事情は程度の差こそあれ各国共通である。国際学会では国の政治・基盤もさまざま、主張すべき価値観も様々ではない。しかしそれだけに他国に学ぶことも多く、このような国際学会開催の意義は、その苦勞を補って余りあるものである。近く開催中の写真会ホームページに公開すべく、準備中である。またすべての参加者と支持者に、この場を借りて御礼を申し上げます。

度や考え方を細かく調査することは難しい▽離婚・再婚などで複雑になった家庭環境における子ども達の現状がある▽学年や時期により、その時々で性に関する考え方や見方の変化がある▽皆、性に関心があるが、誰にどう聞いていいかわからない、聞ける場所がない、人もない▽親や周囲の人を大切にしたいという純真な気持ちを大切に育てたい▽大人の都合を押し付けてはならない▽ということです。

思春期以外の対象でも、▽地域住民の健康に関する興味は大きい▽教員の子どもに対する考え方に相違がある▽子ども達へ伝えたいが、いつ・どの場面でも伝えたい良いか迷っている親が多い▽家庭環境の変化を子どもにもうまく説明できない▽などの問題があります。

教員・院内・町内会研修では、▽子ども達の生の声がわかった▽自分の体・心の変化へ理解が深まり対処方法がわかった▽健康的な日常生活の過ごし方とその方法がわかった▽親子関係の持ち方、子ども達の本音がわかった▽パートナーへの思いやりの必要性とその表現方法が理解でき、今後活用できる一との声を聞くことができました。

▼活動を通して
これまでの活動で感じたいことは、思春期対象としては、中・高校生、親世代への性に対する理解

対策全国調査より

子どもを受動喫煙から守るために

十文字学園女子大学 人間生活学部教授 齋藤 麗子

はじめに

私がこの全国調査を実施しようと考えたきっかけは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

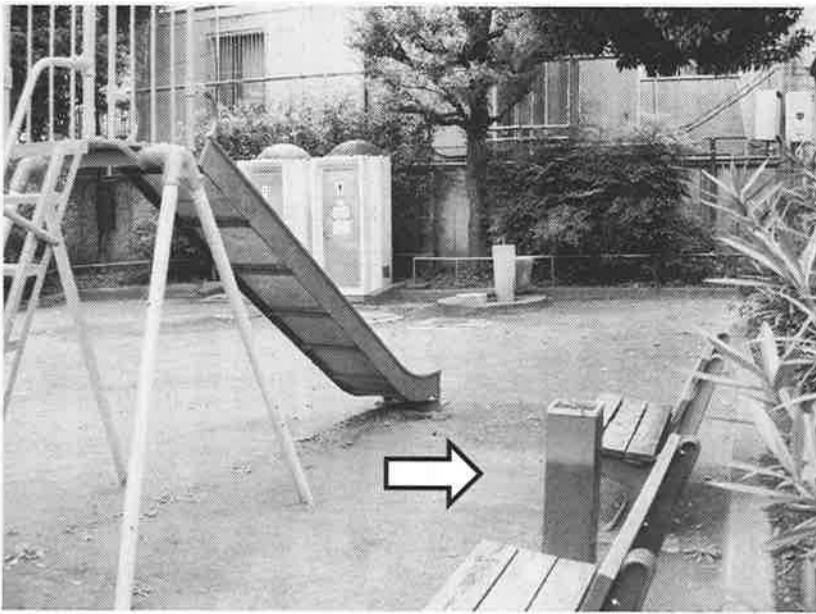


写真1 児童公園



写真2 少年野球場



写真3 少年野球場

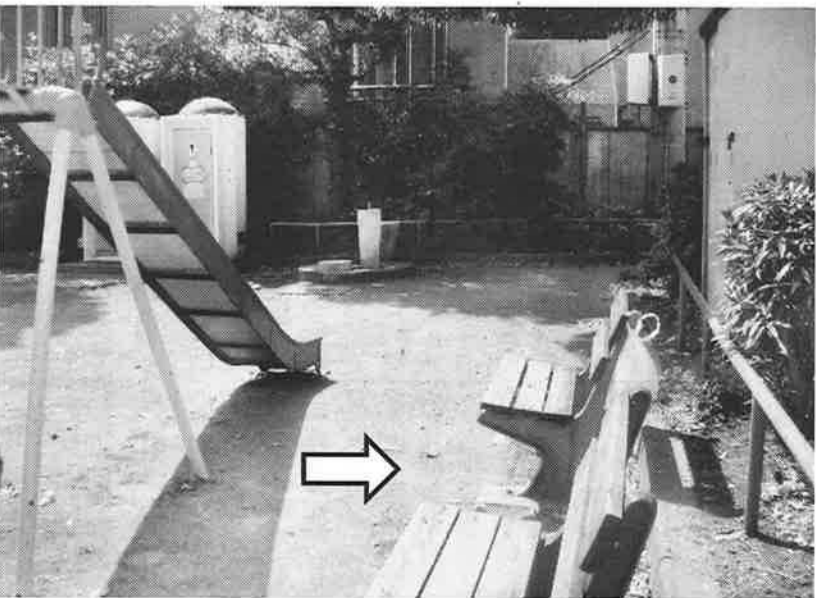


写真4 児童公園

(3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

3)、他の自治体、更には旅行先の外国の公園までは、自宅近くの区立児童公園の滑り台の側に灰皿を見つけたことだった(写真1)。その気になつて区内の他の児童公園や運動場(写真2・

調査の目的・対象等

この調査は、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。調査の目的は、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

調査の対象は、政令指定都市、東京都特別区、東京都内市町村の児童公園、児童遊園と児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

調査の回収率は、政令指定都市全体で89%、東京都特別区で89%、東京都内市町村で89%と高い回収率を達成した。

調査の結果、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

調査の結果、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

調査の結果、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

調査の結果、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

結果

1. 19政令指定都市のうち、11市が4・6%の比率で、他は13市が0%～15・6%であった。児童公園の数は10か所～2347か所までかなり差があった。児童公園に灰皿があるのは1市のみであった。公園に禁煙表示があるのは2市のみで、それも一部のみであった。これらの政令指定都市で、「子どもの安全のため」の取り組みとしては、灰皿の移動や撤去を考えた。灰皿の移動や撤去を考えた。灰皿の移動や撤去を考えた。灰皿の移動や撤去を考えた。

調査の結果、全国の自治体において、児童公園等の灰皿の撤去状況や、受動喫煙の被害を受けた子どもや保護者の状況を調査し、全国的に調査する必要があることとされた。

児童公園の受動喫煙

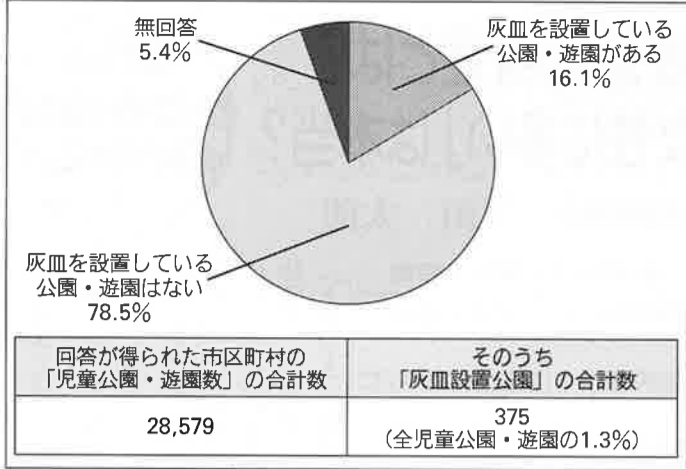


図1 灰皿を設置している公園の有無 (N=149)

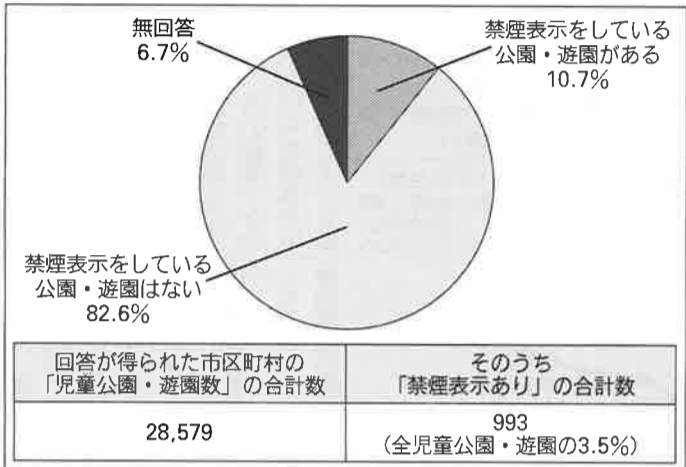


図2 禁煙表示をしている公園の有無 (N=149)

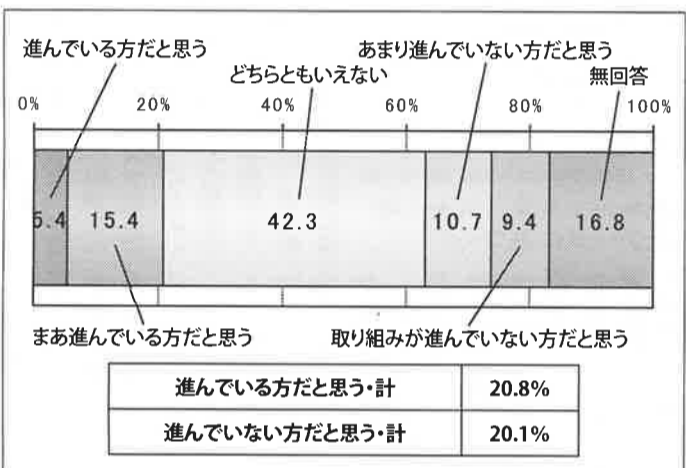


図3 子どもの受動喫煙対策への取り組み (N=149)

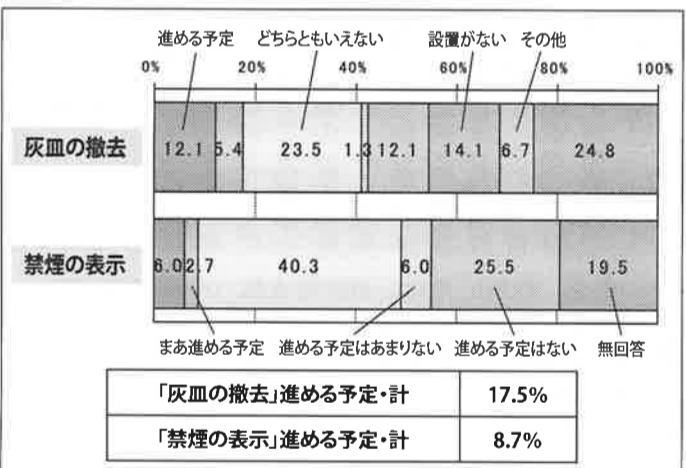


図4 「灰皿の撤去」・「禁煙の表示」意向 (N=149)

【参考】「健康増進法(平成15年)第25条 受動喫煙の防止」

学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他多数の者が利用する施設を管理する者は、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

「受動喫煙防止対策について(厚生労働省健康局長通知概要)」

平成22年2月25日付で

「たばこ規制枠組条約(FCTC)」

第8条 締約国は屋内の職場、公共の輸送機関、屋内の公共の場所、および適当な場合には他の公共の場所におけるたばこの煙にさらされることからの保護を定める効果的な措置を講ずる。

この世界条約を日本は2004年に批准、2005年に世界で発効した。

この調査の結果の要約と考察を回答した190か所の自治体に送付した。送付文書の内容は次の通り。

「アンケート調査協力御礼」

その後の経過

(前略) お陰様で、215自治体に送付いたしました190か所から回答を得て、88.3%の回収率となりました。

子どもが遊ぶことが前提である児童公園において、灰皿が設置されている

この調査の結果の要約と考察を回答した190か所の自治体に送付した。送付文書の内容は次の通り。

「アンケート調査協力御礼」

本調査で回答を回収した市区町村のうち、「灰皿を設置している公園・遊園はない」との回答は8割に及んだ。また「禁煙表示をしていない公園・遊園はない」との回答も8割を占めている。管内のいくつかの児童公園に禁煙表示をしているのが、たった1割というところも分かった。禁煙表示が無いと喫煙の場所と解釈されかねない。子どもの受動喫煙への取り組みが「進んでいる方だと思ふ」との回答は全体の2割に留まり、

「どちらともいえない」あるいは「進んでいない」との回答が6割と過半数を占める(図3)。

管内の児童公園・遊園における今後の取り組み意向を尋ねたところ、「灰皿の撤去意向がある」との回答は2割弱、「禁煙表示を進める」は1割弱に留まり、積極的な取り組み意向が見られない現状が窺える(図4)。

子どもたちの受動喫煙被害防止のために、全国の公園に禁煙表示が望まれる。

縦割り組織の壁

この調査によって公園担当部署が公共の場の禁煙や子どもへの受動喫煙の問題に関心をもち、連携を期待した。

公園を担当するのは各自治体の土木課又は公園課であり、健康に関する保健所、保健センター、健康増進課などは部が異なっている。受動喫煙対策に関する情報は土木課等には届いていない可能性もあると思われる。

▽米・韓の状況

2011年2月ニューヨーク市議会は、市内の公園での喫煙を禁止する法案を可決した。喫煙対策を強力に押し進めているブルームバーグ市長もこの法案に署名し、90日後に施行された。ニューヨーク市ではすでにレストランやバーでの喫煙は

禁じられており、この法案で公園の他にビーチや屋外の公共スペースも全面禁煙となる。市の公園部門が取り締まり、違反者には警告が与えられた後、50ドルの罰金が科せられる。

一方韓国ソウル市は、2014年までに禁煙指定エリアを市全体の5分の1にまで拡大するとしている。このエリアには、スクールゾーン1305か所、公園1910か所、バス停留5715か所が含まれている。ソウル市では、受動喫煙による健康へのリスクを減らすため、すでに3か所の大広場と20か所の公園で喫煙を禁止した。違反者には10万ウォンが科される。韓国の男性の喫煙率は日本に近い。

▽家庭内や車内も

育児中の年代の男性の半数近くが喫煙者であることを考えると、子どもが受動喫煙を受ける場所としては家庭内も問題である。

また、公共交通機関ではない自家用車内では規制が働かない。子どもが乗っている自家用車の運転席や助手席で親が喫煙している姿を見かけることがある。後部座席の子どもの苦しい思いをさせられているのではないかと(図5)。窓を閉めた狭い空間では高濃度の副流煙を浴びている。

私が以前、現場の保育士たちに聞いた話では、保育園で朝登園する子どもの身体がタバコ臭いことを皆経験していた。図5のような状況は国や州によっては法律で規制されている(表1)。小児を同乗させた車内の喫煙を禁止する。シートベルトやチャイルドシート

の不使用者はドライバーの減点対象となる。小児を同乗させた車内の喫煙も減点対象とせねば子どもが守られないのではないかと。これからは保健医療関係者または母子保健関係の方々は、地元の公園、特に児童公園を覗いてみて欲しい。もし灰皿が設置

されていたり、禁煙表示が無かったりすれば、自治体の土木課が公園課あるいは子育て課に申し入れて欲しい。ちががあっても減点対象とせねば子どもが守られないのではないかと。これからは保健医療関係者または母子保健関係の方々は、地元の公園、特に児童公園を覗いてみて欲しい。もし灰皿が設置



図5 ママの吸う たばこ 車をガス室に (高信太郎 作)

表1 小児を同乗させた車内の喫煙禁止条例

キプロス	16歳未満	2002年制定
アーカンソー州	6歳未満	2006年制定
ルイジアナ州	17歳未満	2006年施行
プエルトリコ	13歳未満	2007年施行
ニューヨーク	18歳未満	2007年制定
南オーストラリア	16歳未満	2007年制定
カナダ ノバスコシア	19歳未満	2008年施行
カリフォルニア州	17歳未満	2008年施行
タスマニア	18歳未満	2008年施行

厚生労働省健康局長から都道府県知事に対し通知があり、今後の受動喫煙防止対策の基本的な方向性が示された。

○今後の受動喫煙防止対策の基本的な方向性

・多数の者が利用する公共的な空間については、原則として全面禁煙であるべき

・全面禁煙が極めて困難な場合は、当面、施設に於いて適切な受動喫煙防止対策を進める

・特に、屋外であっても子どもの利用が想定される公共的な空間では受動喫煙防止のための配慮が必要

○受動喫煙防止措置の具体的な方法

・多数の者が利用する公共的な空間は原則として全面禁煙とし、その旨を表示するとともに来客者にも理解と協力を求める

・官公庁や医療施設においては全面禁煙とすることが望ましい

・全面禁煙が極めて困難な場合は、施設管理者に於いて、当面、喫煙可能区域を設定する等の受動喫煙防止対策を求め、将来的には全面禁煙を目指すことを求める

・全面禁煙が極めて困難な場合でも、非喫煙場所にはたばこの煙が流れ出ないような措置を講ずるよう努める必要がある。喫煙可能区域に未成年者や妊婦が立ち入らないような措置を講ずる必要がある

心身症とその性差:心身症とは? 「女性に多い」は本当?

日本女性心身医学会名誉理事長 玉田 太郎



表1 心身症、神経症、自律神経失調症の特徴

	原因	異常の現れ方	まとめると
心身症	こころ(性格、ものの見方など) + 環境	身体疾患	こころ→からだ
神経症	こころ + 環境	精神的・身体的訴えとくに不安の訴えが多い	こころ→こころ
自律神経失調症	交感神経・副交感神経のアンバランス	不定愁訴*	自律神経→心身の不調 診察・検査で異常が無い

*よくある訴えは、全身倦怠感、めまい、冷汗、のぼせ感、しびれ、のどのつまり感、肩こり、頭痛・頭重感、動悸、胸部圧迫感、微熱、下痢・便秘、口喝などが不定に(部分的にも、時間的にも変化しながら)現れるというもの。これらの症状を「自律神経性愁訴」とも呼ぶ。

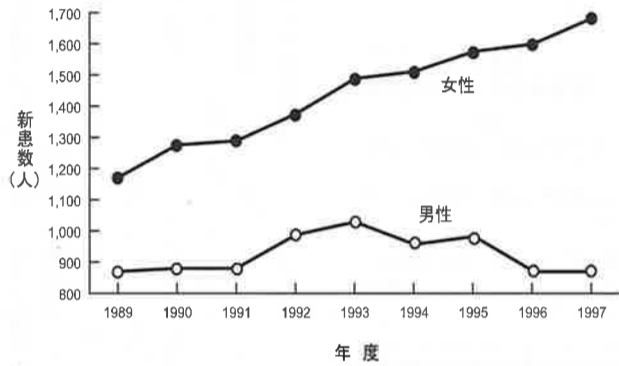


図1 心療内科男女別新患数年次推移 (九大心療内科より提供されたデータに基づく)

○心身症とは
よく耳にされることばだと思えますが、これは独立した病名ではありません。「病は気から」といわれるような病態の総称です。日本心身医学会(1991)の定義では

「身体疾患の中で、その発症や経過に心理社会的因子が密接に關与した病態」とされています。環境や人間関係の悪化で、特に神経質人はこころが病み、その結果、からだにいろいろな症状が出現するというものです。心身症と似た「神経症」「自律神経失調症」や、「不定愁訴」という症状名などもあります。これらの異同を表1にまとめました。

○心身症の性差
私も、日本女性心身医学会の発足と共に

「心身症の頻度には男女差があるのではないかと考え、心身症の患者さんが多い著名な大学および病院に調査協力をお願いしました。多くの施設から貴重な資料を提供していただきました。その結果、心身症は女性に多

く、しかも年々増加傾向にあることがはっきりしました。精神疾患では、多くの病気で女性の有病率が男性より高いということがよく知られていました。しかし、心身症については、性差があるというはっきりした統計は無かつたようです。

そのうち、九大(久保千春教授)からいただいたデータを図1に示します。同大学心療内科の1989~1997年の外来新患数ですが、男性患者は増加してないのに女性患者は直線的に増加し、女性/男性比は1989年の1.33から、1997年には1.92と2倍近くになっていました。また外来患者数が多い中部労災病院心療内科(菅原陸部長)からいただいたデータから、疾患

表2 性別に見た心身症患者数 (中部労災病院心療内科)

診断名	女性患者数	男性患者数	女性/男性比
自律神経失調症	119	64	1.9
頭痛	102	49	2.1
関節リウマチ	77	25	3.1
過敏性腸症候群	59	40	1.5
膠原病	46	4	11.5
摂食障害	43	1	43.0
睡眠障害	40	20	2.0
過換気症候群	27	6	4.5
甲状腺異常	10	0	-

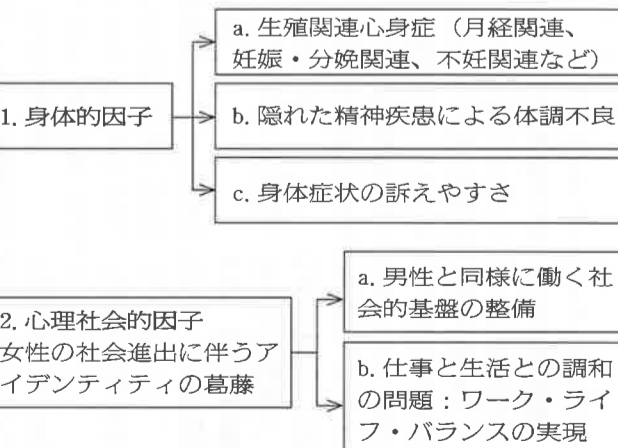


図2 心身症が女性に多い理由

昭和31年(1956)からの10年間

◆当初は政府主導型
昭和30年代前半の5年間は、正に家族計画の黄金期といってもよく、厚生省主導で(保健所)主体による普及事業に日本家族計画連盟や本会のような民間が協力するという図式で普及活動が進められた。一方、財団法人人口問題研究会(理事長永井亨)が指導して始まった企業体の「新生活運動」は、昭和30年(1955)を境に急速に拡大し、永

◆昭和35年に変化
私は昭和35年頃までの5年間は、今開発途上国がそうであるように、日本も政府が強力

出した。
足した池田内閣(池田勇人首相)によって「所得倍増政策」が打ち出され、輸出産業に国民の税金が集中的に流れ出し、その効果が

労働力がどんどん減少し、中学校卒業者は「金の卵」などともてはやされ、その奪い合いが始まる。

これらの現象がおきはじめると、「家族計画」を人へらしと誤解する財界や、政治家から政府に圧力が加わることになる。政府の腰が引けてくるのも当然というわけである。これが、昭和30年代の後半から40年代にかけて顕著に現われてきた現実であった。

◆民間主導へ移行
つまり、この頃を境

に、日本の家族計画運動は本来そうあるべき形である民間主導へと移行していったのである。しかし、経済的基盤の弱い民間団体は

折も折に必要となる。このように注目してあります。

1. 玉田太郎、心身症発症における性差、医学のあゆみ2000:195:137-138
2. 中尾陸宏、心身症の性差、心療内科2005:9:10-16

家族計画運動の歩み

本会会長 近 泰男

に主導し、民間がこれに協力するという、いわゆる政府主導型の普及活動であったと考えられる。

次第に国内に浸透し始めた昭和40年(1965)前後になると政府の家族計画政策は一挙に冷め、腰が引けてきた。つまり、工場の地方分散が始まると、農

業などへの出稼ぎが激増し、いわゆる「いちゃん」「はあちゃん」「かあちゃん」の「三ちゃん」農業なる言葉がいわれ始める。

一方産業界では、若年

「胎児の利益と母体の利益が必ずしも一致しない」ことから、検査前後に遺伝力ウンセリングを行い、インフォームド・コンセントをとらねばならないと強調。特に遺伝力ウンセリングにおいては、検査を「受けらるか受けないか」という選択から考えることが必要だと説明した。

また、検査結果にも必ず誤差があり、結果に

の案内は8面に掲載)



出生前診断の実際と課題

母子保健指導員研修会開催

妊婦の血液により、胎児がダウン症候群かどうか、従来の方法より高い確率でわかるとされる。新たな出生前検査法の臨床研究が話題となる中、本会母子保健指導員研修会が9月11日、「出生前診断の実際と課題」をテーマに第42回母子保健指導員研修会を開催。保健師、助産師ら約40人が参加した。

講師の聖路加国際病院 女性総合診療部・遺伝診療 講師の聖路加国際病院 女性総合診療部・遺伝診療

海外情報クリップ

WHOは避妊法に関するガイドラインMEC(医学適応基準)第IV版(2009年)を公表しています。今年2月にホルモン避妊法とHIVのテクニカルステートメントを発

HIVと避妊

WHO生殖医療研究部門 ステートメント

表し、HIVに感染している女性とHIV感染リスクが高い女性の避妊について見直しを行いました。テクニカルステートメントは米国疾病対策予防センター(CDC)でも同様の内容で改訂されています(USMEC)。

その改訂で焦点となったプロゲステロン単剤避妊注射剤は、HIV感染リスクを2〜3倍高くすると報告されましたが、一方では、別の報告でリスクとの関連性は否定され、議論が続いています。経口避妊薬の場合で増大させる可能性について

感染者をパートナーにもつ非感染者は、男女を問わず、びろの限りの予防策を講ずることが重要とされ、コンドームの使用や定期的なHIV検査が指導されています。HIV未感染者に対する

HRTは更年期症状の緩和や閉経後骨粗鬆症の予防として有効な治療であることが知られていました。2002年に米国で発表されたHRTの大規模試験(WHI)で、慢

が、これらのエビデンスを総合して、このほど北米閉経学会(NAMS)、米国内分泌学会、米国生殖医学学会(ASRM)が共同で、症状のある閉経女性に対するHRTの有効性について共同声明を発表しました。

今回の声明について、各学会の代表は次のようにコメントしました。▽更年期症状を伴う閉経女性に対する短期間のHRTは多くの場合安全な治療であり、慢性疾患の予防という目的とは異なることを強調(NAMS)。

その改訂で焦点となったプロゲステロン単剤避妊注射剤は、HIV感染リスクを2〜3倍高くすると報告されましたが、一方では、別の報告でリスクとの関連性は否定され、議論が続いています。経口避妊薬の場合で増大させる可能性について

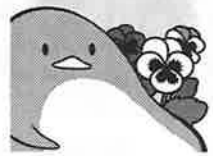
感染者をパートナーにもつ非感染者は、男女を問わず、びろの限りの予防策を講ずることが重要とされ、コンドームの使用や定期的なHIV検査が指導されています。HIV未感染者に対する

HRTは更年期症状の緩和や閉経後骨粗鬆症の予防として有効な治療であることが知られていました。2002年に米国で発表されたHRTの大規模試験(WHI)で、慢

が、これらのエビデンスを総合して、このほど北米閉経学会(NAMS)、米国内分泌学会、米国生殖医学学会(ASRM)が共同で、症状のある閉経女性に対するHRTの有効性について共同声明を発表しました。

今回の声明について、各学会の代表は次のようにコメントしました。▽更年期症状を伴う閉経女性に対する短期間のHRTは多くの場合安全な治療であり、慢性疾患の予防という目的とは異なることを強調(NAMS)。

今回の声明について、各学会の代表は次のようにコメントしました。▽更年期症状を伴う閉経女性に対する短期間のHRTは多くの場合安全な治療であり、慢性疾患の予防という目的とは異なることを強調(NAMS)。



「このヒモ(マラスコ)を賑わすのは若い世代の「授かり婚」ではなく、父子あるいは母子ほどの年齢差のカップルの話題です。妊娠すること、子育てすること、男女どちらの年齢が高くても、課題は山積しているように思えます。「東京都不妊・不育ホットライン」は、妊娠に関する話題がニュースで取り上げられ

私が生きた頃「クリスマスケーキ」という言葉が流行りました。価格がクリスマスケーキを過ぎると値下がりすることから、女性の結婚適齢期は24歳で、25歳を過ぎると女性としての価値が下がるといふ意味だったと記憶しています。



診療は毎週火、金、第2土曜

不妊治療を始めたのにうまくいかず、「原因は特になので医師は年齢だろう」と言われても、うんざりするような話し。女性が進出や晩婚化で女性が最初に妊娠する年齢は上がっています。不妊治療の進歩や芸能人の高齢出産のニュースなどで「40歳を過ぎてでも産めるもの」と思い込んでいた人も多くいるのではないのでしょうか。けれど、実際はなかなか難しい現実が待っています。最近になってその風潮が警鐘を鳴らすように、テレビなどのメディアで「卵子の老化」を取り上げる機

紛れもない事実です。また、20代で検査結果には何も問題がなく不妊治療をして子どもがでなかった、というお電話も受けたい、というお電話も受けたい。医師は進歩しますが、本人がいくら頑張っても、それでも妊娠に至らない方というのは現実におられるのです。その方々の希望を叶え

私達相談員にできることは微力です。その悔しさや悲しさを感じておられるご本人の心に、寄り添うことができています。か、いつも考えながら火曜日を迎えています。(東京都不妊・不育ホットライン相談員 小林美貴)

▽HRTを含め、更年期症状を緩和するさまざまな治療法の選択肢があることを知ってほしい。有害な副作用は個人ごとにより程度は異なる(内分泌学会)。

▽閉経にさしかかった比較的若い女性にWHIの結果をそのまま適用するのは適切ではないことがこの10年の研究で示された。患者背景と症状の特徴を個別に考慮するべき(ASRM)。

1. (米国) 内分泌学会 HRT <http://www.endo-society.org/media/press/2012/15-Top-Medical-Organizations-Agree-on-Hormone-Therapy-Use.cfm> 【翻訳=office Ob-Gyn】

電話相談 ●東京都女性のための健康ホットライン 03(3333)7405 ※火曜日のみ 診療予約・問合せ 03(3333)2694 クリニックHP <http://www.jpfa-clinic.org/>

原稿募集 ◆本紙に活動や研究成果を発表し、せなかへ。 問合せ=編集部 henshu@jpfa.or.jp

一人でお悩んでいませんか。 更年期以降には、女性ホルモン(エストロゲン)の分泌量低下に伴い、デリケートゾーン(陰周辺部)の乾燥による違和感・不快感に悩んでいる女性は少なくありません。そのような方々のために開発されたこの専用保湿ゼリーは、日常的ケアで爽やかライフをお届けします。

陰周辺の乾燥による「つらい不快感」のケアに! **JPFA メノケア® モイストゼリー** (保湿液)

特長 ・のびがよく、塗りやすいゼリータイプです。 ・高い保湿力を備え、潤いが持続します。



化粧品 ●無着色・無香料 ●殺菌処理済 ●パラベン無添加 ■50g入 1,575円(本体価格1,500円)

発売元 JPFA 一般社団法人 日本家族計画協会 TEL 03-3269-4727 製造販売元 POLA 株式会社 ポーラファルマ TEL 0120-12-2721 (通話料無料)

避妊教育ネットワーク

リレートーク ③



南淵氏

日本家族計画協会と性教育
 患者さんたちの本音に
 真剣に向き合いたいと思
 ったのは、今から15年
 前、卒業後15年目で大和
 市の民間病院に移ってか
 らだった。それまでは私

自身が大きな歯車に振り
 回されていたせいだろ
 う。この時から、患者さ
 んというより、ごく普通
 の、社会に暮らす女性た
 ちすべてが思い悩む様か
 目に飛び込んできた。
 「何ができるのか。」そ

うあがいていた私を救っ
 てくれたのがこの「家族
 計画協会の思春期保健
 セミナーを修了し、中高
 年女性保健セミナー等に
 も集中的に参加した。パ
 ワー溢れるコメディカル
 の方たちに交じって
 各分野のスペシャリ
 ストから系統的に講
 義を受けることがで
 きたのは、目からう
 ろこの連続、至福の
 時間だった。北村邦
 夫先生をはじめとす
 る社会に発信できる
 先生方の姿がまぶし
 かった。

その後長らく、
 日々の診療だけで満
 足していた私が性教
 育を本格的に開始し
 たのも、協会のSR
 H(セクシュアル・
 リプロダクティブ・
 ヘルス)セミナーの
 おかげだ。学校と地
 域の連携をテーマに
 阿部真理子先生(大
 和高校養護教諭)
 もっと早期に発見できな
 かったのか? 自問自答
 の日々が過ぎ、漸くネッ
 ト上で事例報告をした
 時、憧れの先輩家坂清子
 先生から、症例を共有し
 今後の対策を親身に具体
 的に指導して下さる温
 かい助言を頂いた。この
 時、自分がNWの先輩方
 の情熱やこれまでのご苦
 勞や女性たちに支えられ
 ていることをしみじみと
 感じた。OCの歴史も脳
 裏に蘇り、万感胸に迫っ
 た。おかげで、また前を
 向くことができた。

現在、その方の症状は
 幸いにも軽快してきてい
 るものの、OCが使えな
 いことで体調が芳しくな
 く、対策に苦慮してい
 る。蓮尾豊先生のスライ
 ドで「ライフ・デザイ
 ン・ドラッグ」という表
 現に出会って以来、この
 言葉を性教育講演のキー
 ワードとさせて頂いた。こ
 れは、人生設計も生
 活の質の改善も自分の掌
 中に収めることができる
 OCは素晴らしいと実感
 している。この恩恵を一
 人でも多くの女性が安心
 して享受できるよう、性
 教育や講演の場で、臨床
 の場で、機会あるごとに

「ライフ・デザイン・ドラッグ」を女性たちに

林間クリニック(神奈川県大和市) 南淵 芳



講演の後で

「わたくしを助けた保健
 師活動、自分を識ること
 で相手が変わるマインド
 フルネス」と題し、欧
 米の保健医療や日本国内
 の自治体でも既に導入さ
 れて、成功事例がある
 「マインドフルネス」と
 呼ばれる、「セルフケ
 ア」を活用した保健師活
 動について学びます。保
 健師が自らのことを知る
 こと、大事にすることの
 意味や効果を知り、セル
 フケア力を高めることが
 対象者の行動変容に繋が
 ることを様々な実習や課
 題を通して学びます。

【略歴】1983年奈良
 県立医科大学卒業、同大
 産婦人科医局入局。奈良
 医大NICU、Royal
 Hospital For Women
 Newborn Care Center
 (Sydney) 等で新生児
 科医師として勤務。湘南
 鎌倉総合病院産婦人科、
 大和成和病院婦人科勤務
 を経て2011年2月より
 現職。医学博士、日本
 産科婦人科学会専門医、
 性教協神奈川サークル会
 員、思春期保健相談士。

「標語募集」係宛
 http://www.kodonomirai
 zaidan.or.jp/
 ※詳細は同財団HP



ジャパ情報

いたします。本コースで
 は、専門知識や技術だけ
 では解決困難な問題に寄
 り添える力を身に付け
 る、「人間力の磨き」に
 焦点を当てたプログラム
 を多岐に渡り行う予定で
 す。また、実習や課題な
 どを多く取り入れ、より
 実践に近い力を身につけ
 ることが出来ます。
 第一弾となる今回は、

「わたしを活かした保健
 師活動」自分を識ること
 で相手が変わるマインド
 フルネス」と題し、欧
 米の保健医療や日本国内
 の自治体でも既に導入さ
 れて、成功事例がある
 「マインドフルネス」と
 呼ばれる、「セルフケ
 ア」を活用した保健師活
 動について学びます。保
 健師が自らのことを知る
 こと、大事にすることの
 意味や効果を知り、セル
 フケア力を高めることが
 対象者の行動変容に繋が
 ることを様々な実習や課
 題を通して学びます。

保健師向け新セミナー 専門職マスターコース 参加者募集中



実習を通して学べる

11月の母子保健指導員研修会

◇テーマ「予防接種最
 新情報」
 ◇講師 中野貴司先生
 (川崎医科大学附属川崎
 病院小児科)
 ◇日時 11月13日(水)13時
 30分~15時30分
 ◇会場 保健会館新館B

1F多目的ホール(東京
 都新宿区市谷田町1-
 10、JR総武線/地下鉄
 有楽町線・南北線・都営
 新宿線市ヶ谷駅下車)
 ◇資格 母子保健に携わ
 る保健師、助産師、看護
 師等の有資格者

◇参加費 当日会員は3
 千円(当日会員として参
 加希望の方は、事前に係
 まで電話またはファクス
 でご連絡いただき、参加
 のご予約をお願いします)
 ◇問合せ
 ☎03(3266)4727
 FAX03(3266)2658
 (齋藤)

平成25年度 児童福祉週間 標語募集

厚生労働省では、すべ
 ての子どもが個性豊か
 らしく育つこと、たくま
 しく育つこと、社会を
 育つこと、環境・社会を
 目指し、毎年5月5日の
 「こどもの日」から1週
 間を「児童福祉週間」と
 定め、児童福祉の理念の

【平成24年度優秀作品】
 ニコニコは「なかくし
 よう」の あいすだよ
 【主催】厚生労働省、

(社福)全国社会福祉協議
 会、(財)こども未来財団
 【募集期間】10月22日(月)
 まで(郵送の場合は当日
 消印有効)
 【応募先】〒105-0
 003 東京都港区西新橋
 1-12-10 西新橋ホーム
 ビル4F
 (財)こども未来財団

電話相談員募集

本会では、経口避妊
 薬、緊急避妊、月経、妊
 娠不安、更年期などの電
 話相談に際していただい
 た

お越しいただける方。詳
 細は電話でお問い合わせ
 ください。
 【連絡先】☎03(3263)
 5)2694 (杉村)

女性のカラダとココロ、ライフデザインをサポート

OC情報センターは、OC(低用量ピル)を日本で販売する製薬会社5社によって運営されているOCに関する広報機関です。
 OCに関する正しい知識の普及を目指すことを目的とした、
 医療従事者及びマスメディア向けの資料・資料の制作、提供などを行っています。

参加製薬会社(五十音順)

あすか製薬株式会社

MSD株式会社

科研製薬株式会社

バイエル薬品株式会社

持田製薬株式会社

【http://www.pill-ocic.net】

OC情報センター(事務局) | 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3丁目9番7号 泰和ビル5階